

学校教育目標 「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生きる子」

子供たちが意識していくキーワード 「笑顔と感謝」 気田愛育会実践目標「深めよう 家族の絆（4年次）」



校長先生から子供たちへ

気田小の校歌2番～春野の自然を考える～



みなさん、校歌の2番は知っていますよね。2番の歌い出しを思い出してください。「山幸川幸豊かな恵み」でしたね。山の幸や川の幸とは、山や川で採れる食べ物のことですが、この春野町には、山の幸や川の幸がいっぱいあるということです。みなさんは、山の幸、川の幸というとな何を思い浮かべますか？

私は、山の幸というとシイタケです。川の幸というと鮎です。シイタケのバター醤油や鮎の塩焼きなどは大好きです。しかし、山の幸や川の幸というのは食べ物だけではありません。

10月に学校運営協議会という地域の人たちに集ってもらって、気田小をもっと良くしていこうという会議がありました。その中で、山幸・川幸について、地域の方が教えてくれたことがあります。それは、春野町の自然のすばらしさです。

みなさんは、この木を見たことがありますね。そうです、春野中から上がってきたところにある木です。この木は「榎」といいます。この榎の木には、

日本を代表する蝶である「オオムラサキ」という蝶が卵を産み付けるのだそうです。このオオムラサキは今では日本中でもなかなか見られなくなった幻の蝶だそうですが、春野町にはこの「榎」がたくさんあって、もしかしたら幻の蝶「オオムラサキ」を見ることができるかもしれないそうです。

それから、「フジバカマ」という花を知っていますか？もしかししたら、自分の家の庭に咲いているかもしれませぬね。この「フジバカマ」の花には「アサギマダラ」という蝶が4月ぐらいになると集まってくるそうです。この「アサギマダラ」は長野県あたりで生まれて、外国の台湾というところまで海を渡って2000kmも飛んでいくのです。長野県から台湾まで飛んでいく途中にこの春野町を通るから、ちょうど春野町が「アサギマダラ」休憩場所になっているのだそうです。私は、来年の4月に「アサギマダラ」が休憩できるように気田小にも「フジバカマ」を植えようと思っています。



このように、この春野町には未来に残していく必要がある大切な自然がいっぱいあります。みなさんも、こんな素敵な春野町に住んでいることを誇りに思ってください。



お知らせ・お願い

◎「資源回収」について

10月30日（日）には、地域・保護者の皆様のおかげで、滞りなく資源回収を行うことができました。御理解・御協力をいただき、ありがとうございました。

◎入学式・卒業証書授与式看板

気田愛育会の会計より、入学式と卒業証書授与式の看板を購入させていただきました。今年度の卒業式から大切に使用させていただきます。



～学校行事の子供たちの様子～

【10月20日(木)・22日(金)絵画教室】

2日間、春野町出身の画家である鈴木康雄先生をお招きし、絵画教室を行いました。今年は、大好きな気田川の絵を描きました。康雄先生に教えていただき、自分だけの気田川を表現しました。とても貴重な体験ができました。



【11月11日(金)春野地区音楽発表会】

春野文化センターで3・4年生が「レイダース・マーチ」、5年生が「アフリカン・シンフォニー」を演奏しました。犬居小学校、春野中学校、天竜高校の演奏や合唱を聞き、全員で「浜松市歌」と「未来へはばたけすみれの里」を歌いました。いろいろな音楽にふれるよい機会になりました。

